

理工学部校友会情報部会 幹事総会

平成 30 年 11 月 3 日

理工学部校友会情報部会

常任幹事・幹事名簿

- | | | | |
|----|------|---|---------------------|
| 議事 | 報告事項 | 1 | 総括報告 |
| | | 2 | 平成 29 年度応用情報部会事業報告 |
| | | 3 | 平成 29 年度応用情報部会決算報告 |
| | | 4 | その他 |
| | 審議事項 | 5 | 平成 30 年度情報部会事業計画（案） |
| | | 6 | 平成 30 年度情報部会予算案 |
| | | 7 | その他 |

議事 1

総括報告

(1) 部会関係

部会名称を「情報部会」に改称することを申請し、承認された。

大学院情報科学専攻修了者ならびに短期大学部(船橋校舎)ものづくり・サイエンス総合学科卒業生(主専攻分野情報)を過去に遡って会員に加えることが承認された。

平成30年10月1日現在の部会会員数は、学部卒業生206名、大学院修了生455+22名、短大卒業生??名(集計中)である。

(2) 学科人事関係

平成30年4月1日現在の応用情報工学科スタッフ

教授：香取 照臣、木原 雅巳、高橋 聖、西脇 大輔(新任)、平山 雅之、細野 裕行、吉川 浩

准教授：澤邊 知子、松野 裕、望月 寛

助教：五味悠一郎、藤 琳、山口 健

助手：関 弘翔

特任教授：泉 隆

学科事務：武尾 由美

就職事務：井下由佳子

退職：泉 隆(教授)、高橋 友彰(助手)、中村 英夫(特任教授)

応用情報工学科・大学院情報科学専攻主任：吉川 浩

理工学部長：岡田 章(建築学科)

理工学部校友会長：木田 哲量(土木部会)

議事 2

平成 29 年度応用情報部会事業報告

部会活動の現況

平成 28 年 (2016 年)

- 5 月 27 日 (金) 情報部会 (仮称) の所属会員が、応用情報工学科卒業生、大学院情報科学専攻修了生 (過去に遡る)、短大ものづくり・サイエンス総合学科 (情報分野) 卒業生、関係教職員とすることを校友会関係者で確認。
- 6 月 3 日 (金) 部会会則 (案) 準備

平成 29 年 (2017 年)

- 2 月 9 日 (木) 学年幹事 (学部卒 1 名、大学院修了 1 名) を選出
- 3 月 7 日 (火) 常任幹事会で応用情報部会 (仮称) の発足が承認される。
- 3 月 23 日 (木) 常任幹事 2 名を選出 (高橋遼、増島悠人)
- 3 月 25 日 (土) 学位記伝達式。応用情報工学科賞 (8 名) に副賞提供
- 3 月 30 日 (木) 部会会則整備

- 4 月 1 日 (土) 応用情報部会発足。電子工学科ならびに電子情報工学科から大学院情報科学専攻に進学した修了生について、応用情報部会と電子部会の両方に所属することを願い出る。
- 4 月 13 日 (木) 部会銀行口座 (経常会計用) を開設
- 4 月 14 日 (金) 会員名簿の管理について、サラトと協議
- 4 月 14 日 (金) これまでの情報科学専攻修了生の幹事名簿を確認
- 4 月 18 日 (火) 会員名簿の管理について、(株) 同窓会事務局と協議
- 5 月 12 日 (金) これまでの情報科学専攻修了生の幹事名簿を整備
- 5 月 29 日 (月) 常任幹事会にて、常任幹事 2 名が承認される (高橋遼、増島悠人)。
- 6 月 16 日 (金) 本部通常総会。
- 11 月 4 日 (土) 応用情報部会幹事総会開催。9 名 (常任幹事と幹事 4 名、陪席 5 名) 出席。
部会会則、慶弔規定等を承認。

平成 30 年 (2018 年)

- 1 月 12 日 (金) 学生向け講演会を開催。タイトル「情報技術が列車制御を進化させる」
講演者：佐藤和敏氏 (日本信号株式会社経営企画室理事)
貞苺路也氏 (九州旅客鉄道株式会社鉄道事業本部電気部部长)
- 2 月 7 日 (水) 桜工賞ならびに学年幹事を選出。
- 3 月 25 日 (日) 学位記伝達式。桜工賞 (大高拓也、房安良和、植竹啓貴 (情報科学専攻))。
9 人に応用情報工学科賞副賞 (USB メモリつきボールペン) を提供。

- 6 月 22 日 (金) 本部通常総会。高橋部会長出席。部会名称を「情報部会」に改称すること、大学院情

報科学専攻修了者ならびに短期大学部（船橋校舎）ものづくり・サイエンス総合学科
卒業生（主専攻分野情報）を過去に遡って会員に加えることが承認される。

8月5日（日）学生活動への支援の依頼を受け、対応を協議。

9月28日（金）ホームカミングデーへの部会対応について協議。

10月9日（火）部会幹事総会の開催について協議。学生活動への支援を協議。

10月10日（水）平山雅之教授ご逝去。生花謹呈。

11月3日（土）情報部会部会幹事総会。

電子工学科創設40周年を祝う会に祝金謹呈。

11月30日（金）小林朋玄君に活動奨励として活動支援金を贈呈。平山研同窓会への協力について協議。

12月9日（日）五味悠一郎助教ご尊父ご逝去。弔意金謹呈。

議事3

平成29年度応用情報部会決算報告

(自:平成29年3月1日、至:平成30年3月31日)

収入の部

単位:円

	平成29年度 予算額(1) 経常会計 (部会補助費)	平成29年度 予算額(1) 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度 予算額(1) 特別会計	平成29年度 予算総額 Σ(1)	平成29年度 決算額(2)	予算対比 増減額 (2)-Σ(1)	平成28年度 決算額(3)	前年度対比 増減額 (2)-(3)
部会活動補助費	120,000	0	0	120,000	120,000	0	0	120,000
講演会補助費	100,000	0	0	100,000	50,000	-50,000	0	50,000
部会割戻金	0	0	0	0	0	0	0	0
名簿整備補助費	0	0	0	0	0	0	0	0
名簿売上	0	0	0	0	0	0	0	0
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0
記念事業会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
銀行利息	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	220,000	0	0	220,000	170,000	-50,000	0	170,000

支出の部

	平成29年度 予算額(1)	平成29年度 決算額(2) 経常会計 (部会補助費)	平成29年度 決算額(2) 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度 決算額(2) 特別会計	平成29年度 決算総額 Σ(2)	予算対比 増減額 Σ(2)-(1)	平成28年度 決算総額(3)	前年度対比 増減額 Σ(2)-(3)
部会運営費	20,000	26,660	0	0	26,660	6,660	0	26,660
講演会等事業費	100,000	50,000	0	0	50,000	-50,000	0	50,000
学科協賛費	60,000	77,665	0	0	77,665	17,665	0	77,665
名簿管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
行事参加・交通費	20,000	3,160	0	0	3,160	-16,840	0	3,160
慶弔費	20,000	0	0	0	0	-20,000	0	0
記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
計	220,000	157,485	0	0	157,485	-62,515	0	157,485

収支

	平成29年度 経常会計 (部会補助費)	平成29年度 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度 特別会計	平成29年度 計	平成28年度 決算額
収入計	170,000	0	0	170,000	0
支出計	157,485	0	0	157,485	0
収支	12,515	0	0	12,515	0

剰余金処分(案): 次年度繰越とする。

議事 5

平成 30 年度情報部会事業計画（案）

・部会運営

（1）幹事総会の開催

部会の活動を公示し、運営方針や活動に対する意見を賜るため、幹事総会を開催する。

（2）会員名簿の整備

会員名簿を整備する。また、変更等があった場合には速やかに修正を行う。

・学科関連

（3）学生活動への支援

オリエンテーション等、学生のための活動に対し、部会として援助・支援を行う。

（4）入学記念品の提供

応用情報工学科入学・編入学、情報科学専攻入学生に対して、入学記念品（USBメモリ）を提供する。

（5）応用情報工学科賞副賞等の提供

学位記伝達式（卒業式）において学業成績優秀者に授与する「応用情報工学科賞」の副賞を提供する。

（6）学生向け講演会

応用情報工学科・情報科学専攻学生向けに、進学や就職、最新の技術動向などをテーマとして特別講演を開催する。

・広報

（7）広報活動

卒業式、学生向け講演会などで理工学部校友会の存在を宣伝する。

（8）会誌「桜工」での活動報告

校友会誌「桜工」101号(平成31年3月25日発行予定)に部会の近況、活動報告を掲載する。

（9）学生会員の表彰(桜工賞)

本会の将来を担う学生会員を励まし、本学の卒業生としての自覚を促すために、学生会員を対象として「桜工賞」を授与する。その候補者の選出は、教室に一任する。

・校友協賛

（10）学年会支援

校友が一定数以上の人数（人数については要検討）が参加する学年会（同期会）を開催する場合に支援を行う。

議事6

平成29年度応用情報部会予算案

(自:平成30年3月1日、至:平成31年3月31日)

収入の部

	平成30年度案 經常会計 (部会補助費)	平成30年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	平成30年度案 総額	平成29年度 実績	増減
部会活動補助費	¥120,000	¥0	¥120,000	¥120,000	¥0
講演会補助費	¥100,000	¥0	¥100,000	¥50,000	¥50,000
部会割戻金	¥446,000	¥0	¥446,000	¥0	¥446,000
名簿整備補助費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
名簿売上	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
慶弔費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
記念事業会費収入	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
銀行利息	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
繰越金	¥12,515	¥0	¥12,515	¥0	¥12,515
計	¥678,515	¥0	¥678,515	¥170,000	¥508,515

支出の部(予算配分案)

	平成30年度案 經常会計 (部会補助費)	平成30年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	平成30年度案 総額	平成30年度案 実績	増減
部会運営費	¥140,575	¥0	¥140,575	¥26,660	¥113,915
講演会等事業費	¥100,000	¥0	¥100,000	¥50,000	¥50,000
学科協賛費	¥377,940	¥0	¥377,940	¥77,665	¥300,275
名簿管理費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
行事参加・交通費	¥20,000	¥0	¥20,000	¥3,160	¥16,840
慶弔費	¥40,000	¥0	¥40,000	¥0	¥40,000
記念事業費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
計	¥678,515	¥0	¥678,515	¥157,485	¥521,030

収支見込

	平成29年度案 經常会計 (部会補助費)	平成29年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度案 総額	平成29年度案 決算	増減
収入	¥678,515	¥0	¥678,515	¥170,000	¥508,515
支出	¥678,515	¥0	¥678,515	¥157,485	¥521,030
収支見込	¥0	¥0	¥0	¥12,515	¥-12,515

平成 30 年 11 月 3 日 (土)

短期大学部ものづくり・サイエンス総合学科 (主専攻分野: 情報科学) への支援 (案)

(1) 情報部会賞の授与 (賞状、副賞: 応用情報工学科賞副賞と同じ)

以下の条件をすべて満たす者 1 名を対象とする。

・短期大学部 (船橋校舎) ものづくり・サイエンス総合学科 (主専攻分野: 情報科学) を卒業する者

・卒業時の成績・人物が特に優秀な者

・~~理工学部応用情報工学科に編入学する者~~

※受賞者の選出は短期大学部 (船橋校舎) ものづくり・サイエンス総合学科 (主専攻分野: 情報科学) に一任する。

情報部会賞文面 (案)

貴君は勉学に励み、短期大学部ものづくり・サイエンス総合学科 (情報科学分野) で優れた成績を収め、今後も研鑽を積まれ校友会活動での活躍が期待されることから、副賞を添えてこれを賞します。

(2) 研修旅行への支援 (2 年生が分野別に実施するものに情報科学分野が参加する場合の支援)

20,000 円

(3) その他

平成30年10月31日(水)

日本大学理工学部校友会情報部会長殿

活動への支援のお願いについて

応用情報工学科2年 7042 小林 朋玄



私はアルティメット日本代表チームの選手として、去る8月18日～8月25日の8日間、同種目の世界大会に出場するために、ウォータールー(カナダ)に遠征しました。代表選手として参加することは、大学の名を対外的に高めることでもあるため、遠征費用の一部をご支援いただきたく、厚かましいご相談とは思いますがお願い申し上げます。

支援希望額：30,000円

添付書類：代表選手名簿、遠征旅程

以上